

### 1. 市民対話の整理と内容の追加（P5）

市民対話のPOINTに見出しを付けて分かりやすく整理するほか、「**スケジュール及び内容の早期提示**」を追加します。それぞれの進捗段階でどのような市民対話を行うのかなど、市民対話全体のスケジュールや内容を早期に提示することで、参加意欲の向上や安心感に繋がり、活発な意見交換や事業への理解が深まることが期待できます。

### 2. 基本構想策定段階の対話について（P5～6）

**規模等の図案等、先進事例、想定されるPPP／PFI手法を提示**することで、事業に対する理解がより深まることなどが期待できることなど、基本構想策定段階における対話内容の具体例を追記します。また、図案等を示す場合は、今後の市民対話や事業者の提案等で変更となる可能性があることや、市民対話によって得られた市民意見を検討し、必要に応じて市民対話を重ねていくこと等の留意点も追記します。

### 3. 基本計画策定段階の対話について（P6）

基本計画策定段階の対話においても、**図案や同種事業の事例等を用いて視覚的に提示**することで、事業に対する理解がより深まることなどが期待できることから、その旨を追記します。

※その他、複数箇所において一部表現の修正を行います。

以上